

研究課題名	脳血流シンチグラフィ画像統計解析ソフト(eZIS ニューロ)の特徴領域別血流 Z スコアにおける至適カットオフ値の検討
本研究の目的	核医学検査である脳血流シンチグラフィは、脳の血流状態を評価するための画像検査の一種です。脳血流シンチ検査では、血流の評価、認知症の鑑別の補助ソフトとして、画像統計解析ソフト eZIS ニューロを用いています。この eZIS ニューロがバージョンアップされ、新たにアルツハイマー型認知症（以下 AD）、前頭側頭葉変性症、レビー小体型認知症それぞれにおける特徴領域別血流 Z スコア（脳血流の値が平均からどれだけ離れているかの指標）のレポート出力が可能になりました。しかし、この Z スコアに関しての具体的なカットオフ値（病態識別値）の報告はまだありません。そこで今回、その特徴を調べ、当院における至適カットオフ値を検討することで、当院の医師、地域連携の医師や患者様により安心して安全な画像情報を含めた診療情報を提供可能とすることを目的としています。
研究期間	倫理審査委員会承認後～ 2025 年 03 月 31 日
調査データ該当期間	2021 年 04 月 01 日～ 2023 年 03 月 31 日
研究の方法	●対象 2021 年 4 月 1 日から 2023 年 3 月 31 日の期間に、認知症疑いで当院の物忘れ外来初診の患者 80 症例 ●用いる試料・情報 上記データを認知症の鑑別の補助ソフトである画像統計解析ソフト eZIS ニューロで解析したデータ、神経心理学的検査である MMSE のデータ、MRI 統計解析画像データを使用
お問い合わせ先	電 話：0944-58-1122（代表） 研究責任者：平川善徳（放射線科）